

計画の主要指標

(1) 目標人口の設定

本町では、地域計画の方針に基づく主要事業の実施及び本計画の戦略プロジェクトの推進により、都市機能の整備や定住環境の整備に取り組みます。そして、若年層を中心とした定住化の促進を図ることで中央部北東地域や東部地域を中心に人口の増加を目指し、目標年次である平成22年の目標人口を28,000人と設定します。



資料：平成7年は国勢調査、平成12年・17年・22年は推計

平成22年の目標人口 2万8千人

(2) 地域計画の方針

本計画では地域計画の方針を以下のとおりとします。

①西部地域

将来急速に高齢化が進む地域であり、西部地域福祉施設や公共施設のバリアフリー化など高齢社会に対応したまちづくりの先進地域として位置づけます。

②中央部南西地域及び中央部北東地域

空洞化が進む中溝地域に中心市街地活性化事業を行うことにより商工業の振興を図るとともに、筆の里工房の活用を図り、筆産業等の振興のために歴史文化を活用した活性化を図ります。

③東部地域

公園や都市部を対象としたレジャー農園等の自然や農地を生かした事業を行うとともに、深原地区の準工業地域への工業誘致を促進します。